

IV 良質な個別サービスの実施(障害者施設:居住サービス)

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
A-1 利用者の尊重						
(1) 利用者の尊重						
1	1	○				個別のコミュニケーション手段で対応されていることが聞き取りから確認され、月2回の音楽療法を実施されているので、a評価とした。
2	2	○				利用者の自治会活動の運営については、利用者の特性を理解し、職員のサポートによりクリスマス会や忘年会などが運営されているので、a評価とした。
3	3	○				入浴、排泄、洗濯等日常生活の行為について、自力で行えるよう見守り、または適切な介助がなされていることが聞き取りで確認されたので、a評価とした。
4	4	○				利用者の特性を把握し、音楽療法、レクリエーションや各種作業等、様々な工夫がなされ、また利用者の社会生活を高めるために、ユニット活動を推進されているので、a評価とした。
(2) 利用者の権利擁護						
5	1	○				倫理規定や職員行動規範を定め、全職員が行動規範自己評価を行い、月に1回の人権委員会を開催するなど、具体的な取り組みが確認されたので、a評価とした。
(3) 家族との連携・交流						
6	1	○				必要に応じて家族に状況を報告、たちばな園まつりなどの各種行事への案内がなされており、来園する保護者が増えているなど、積極的に対応されていることが確認されたので、a評価とした。
(4) 生活環境づくり						
7	1	○				私物持込や、蛍光テープを貼るなど利用者の個別の対応について、現状における工夫は随所に見られたので、a評価とした。しかし、昭和52年建設の施設だけに多床室であり、階段や段差などのハード面の課題については今後に期待したい。
A-2 日常生活支援						
(1) 食事						
8	1	○				栄養ケア計画に基づいた食事サービスが用意されている。
9	2	○				年2回嗜好調査を行い、昨年より選択メニューを導入、また、利用者自主献立委員会によりその意見を取り入れて献立を立てるなど、美味しく食べられる工夫が組織的に取り組まれていることが確認されたので、a評価とした。
10	3	○				食事時間をある程度の幅を持たせるとともに、利用者や職員の検討により、パーティションで仕切りを作ったり、テーブルの高さの工夫、希望者は食堂の外にあるテラスで食事が取れるなど喫食環境に配慮されていることが確認されたので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(2) 入浴						
11	1	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			利用者の体調や障害程度に合わせ、嘱託医との連携を強化し、個別のチェックリストを作成するなど、利用者に配慮されていることが確認できたので、a評価とした。
12	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			週3回の入浴が原則実施され、希望によってはそれ以外の日でも入浴、シャワーが実施されていることが聞き取りで確認できたので、a評価とした。
13	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○			手狭な脱衣所ではあるが、転倒防止のため滑り止めや、手すりが設置されており、また、発作や歩行が不安定な利用者にはマンツーマンで対応するなど環境に配慮されていることが確認されたので、a評価とした。
(3) 排泄						
14	1	排泄介助は利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			排泄に関するマニュアルに基づき、利用者の状況に合わせた排泄方法を実施しているため、a評価とした。
15	2	トイレ環境に配慮している。	○			清潔・環境整備に取り組んでいると判断し、a評価とした。
(4) 移乗・移動						
16	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			理学療法士等の専門的な助言・指導を参考にしながら、利用者の身体状況に応じ介助方法や福祉用具が活用されていると確認されたので、a評価とした。
(5) 衣服						
17	1	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	○			衣類の選択について利用者や家族の希望のもと対応し、必要に応じて買い物支援を行い、自分で選択する機会を設けていることが確認されたので、a評価とした。
18	2	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	○			清潔に考慮し、適切な対応をしてことが確認できたので、a評価とした。
(6) 理容・美容						
19	1	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	○			利用者の意向により髪型や毛染めなど理美容の支援が行われている。また、化粧についてもいつでも対応できるよう、支援室に整備されるなど利用者の個性や好みを尊重した支援が行われていると確認されたので、a評価とした。
20	2	理髪店や美容院の利用について配慮している。	○	-		月1回の出張理美容店の利用のほか、地域の理美容院に職員の送迎や同行などの支援が行われていることが確認されたので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(7) 睡眠						
21	1 安眠できるように配慮している。	○				不眠等同室者に影響を及ぼす場合は、静養室、ショート室、ゲストルームを活用し、個別支援の記録でも確認されたため、a評価とした。
(8) 健康管理						
22	1 日常の健康管理は適切である。	○				定期健診・精神科検診・歯科検診・インフルエンザ予防接種を実施。救急連絡体制は協力病院と速やかな対応ができるようマニュアル等の整備がされているのが確認できたので、a評価とした。
23	2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○				緊急時の対応について書類が確認され、協力病院へは速やかな対応をしていると判断し、a評価とした。
24	3 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	○	-			薬物管理マニュアルが整備されるとともに、医療機関との連携のもと服薬が行われ、使用状況についても記録されているので、a評価とした。
(9) 余暇・レクリエーション						
25	1 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている。	○				ポッチャやフライングディスク、絵画や書道、ハンドベルなど利用者の希望や身体的状況に応じて、職員が側面的な支援をするとともに、ボランティアの受け入れや、ハンドベルを通じて地域や他施設との交流していることが聞き取られたので、a評価とした。
(10) 外泊、外出						
26	1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○				利用者家族の高齢化もあり、外泊は減ってきているものの、希望に応じ対応され、外出については、ユニットで外出したり、個別でも対応されていることから、a評価とした。
(11) 所持金・預かり金の管理等						
27	1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○				利用者貴重品管理要綱に基づき、適切な管理体制が整備されており、また、自己管理が可能な利用者には、職員の支援を受けながら小遣い帳をつけるなどの取り組みが確認できたので、a評価とした。
28	2 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	○				利用者の意思や希望により、新聞や雑誌の購読や、パソコンを所有されている。テレビは居室に1台であるが、他の場所でも鑑賞でき、利用者同士のトラブルにならないよう職員が支援していることが聞き取りで確認できたので、a評価とした。
29	3 嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	○				利用者とのルールや職員の支援のもと、自主献立の日などに飲酒ができ、タバコやコーヒーなど嗜好品も、可能な限り希望に応じられていることが聞き取りで確認できたので、a評価とした。
A-3 自立支援						
(1) 訓練・作業の実施						
30	1 利用者の状況に応じて、訓練又は作業等に参加する機会を提供している。		○			利用者の状況に応じて生活介護、生産活動、機能自律訓練等が行われているが、メニュー数のこともあり、一人ひとりの自立の助長や生きがいづくりまでは不十分と確認されたので、b評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(2) 就労移行支援・就労継続支援						
31	1	就労移行支援・就労継続支援のメニューは希望や特性に応じて選択できるよう配慮されている。				○ 就労移行支援・就労継続支援事業は行われていないので、Na評価とした。
32	2	利用者の状況に合った訓練指導・支援を行っている。				○ 就労移行支援・就労継続支援事業は行われていないので、Na評価とした。
33	3	工賃の支払いは適正に行われている。				○ 就労移行支援・就労継続支援事業は行われていないので、Na評価とした。
(3) 地域生活への移行						
34	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。			○	施設内にある生活訓練棟において、2名ずつで居宅生活訓練等の学習や体験を支援しているが、地域へ移行するためには月1回程度が適切であり、年間3、4回では不十分と判断し、b評価とした。